

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2035年9月25日まで（2025年6月6日設定）
運用方針	①投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。 ②投資対象とする投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）については、流動性や超過収益の水準等、定量および定性評価を勘案して選定し、適宜見直しを行います。 ③指定投資信託証券の組入比率は、グローバル市場の長期見通しに関する分析や定性評価等をふまえて決定し、適宜見直しを行います。なお、グローバル市場の短期見通しを考慮し組入比率を調整することがあります。 ④投資信託証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 ⑤実質組入外貨建資産については、指定投資信託証券において為替ヘッジを行う場合があります。
主要運用対象	投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

運用報告書（全体版）

グローバル株式・プレミアム・セクション（SMA）



第1期（決算日：2025年9月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「グローバル株式・プレミアム・セクション（SMA）」は、去る9月25日に第1期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率				
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2025年6月6日	10,000		—	—	—	—	—	10
1期(2025年9月25日)	11,174		0	11.7	16.6	—	79.1	12,172

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組	入 比	式 率	株 先	物 比	式 率	投 証	資 組	信 入	託 比	券 率
		騰 落	率											
(設定日)	円		%			%			%					%
2025年6月6日	10,000		—			—			—					—
6月末	10,247		2.5			17.5			—					75.1
7月末	10,692		6.9			17.0			—					78.5
8月末	10,847		8.5			17.1			—					78.2
(期 末)														
2025年9月25日	11,174		11.7			16.6			—					79.1

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 騰落率は設定日比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

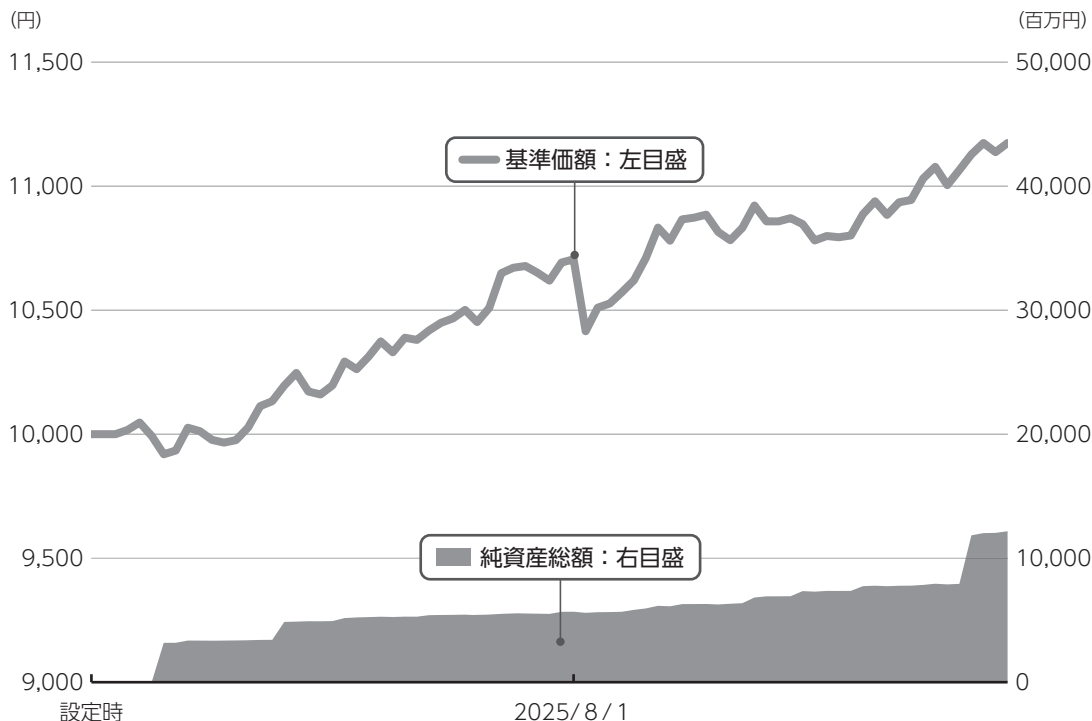
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期：2025年6月6日～2025年9月25日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第1期末	11,174円
既払分配金	0円
騰落率	11.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ11.7%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

組み入れを行った投資信託証券のうち、「日本株オープン「35」マザーファンド」の上昇等が基準価額のプラス要因となりました。

第1期：2025年6月6日～2025年9月25日

＞投資環境について

【株式】

先進国および新興国の株式市況は上昇しました。

先進国の株式市況は、米経済の底堅さを示す経済指標の結果に加え、米国と主要国との関税交渉が進展したことにより、世界経済の見通しに対する過度な懸念が後退したことなどがプラス材料となりました。

新興国の株式市況は上昇しました。

【為替】

為替市場では、米ドルは米国の関税政策を巡る先行き不透明感が後退したことなどを背景に対円で上昇しました。ユーロは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国（新興国を含みます。）の株式等に投資を行いました。

投資対象とする投資信託証券およびその投資比率は、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券 投資顧問部の投資助言に基づき決定しました。

設定後に投資比率を調整し、「ＪＰモルガン・グローバル・セレクト・エクイティＥＴＦ」の引き上げなどを行いました。

（ご参考）

■ 投資信託証券別組入比率表

投資信託証券	(%)	
	設定時	期末
日本株オープン「35」マザーファンド	—	17.4
グローバルXグローバルリーダーズー日本株式 E T F	—	11.9
J Pモルガン・グローバル・セレクト・エクイティ E T F	—	43.6
ニューパーガー・パーマン・インベストメント・ファンズーグローバル・エクイティ・メガトレンド・ファンド (Iクラス) (USD)	—	3.4
ニューパーガー・パーマン・インベストメント・ファンズーUS・スモール・キャップ・ファンド (Iクラス) (USD)	—	5.8
アライアンス・パースタイン SICAV Iーエマーゼング・マーケット・ロー・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ (S1クラス) (USD)	—	8.6
イーストスプリング・インベストメンツーグローバル・エマーゼング・マーケット・ダイナミック・ファンド (Cクラス) (USD)	—	5.8

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する各投資信託証券の評価額の割合です。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第 1 期 2025年6月6日～2025年9月25日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,173

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

ファンドの運用にあたっては、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券 投資顧問部から投資助言を受けます。投資対象とする投資信託証券については、流動性や超過収益の水準等の定量および定性評価を勘案して選定し、適宜見直しを行います。投資対象とする投資信

託証券の組入比率は、グローバル市場についての三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券 投資顧問部の長期市場見通しや、定性評価等をふまえて決定し、適宜見直しを行います。なお、グローバル市場の短期見通しを考慮し組入比率を調整することがあります。

2025年6月6日～2025年9月25日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	13	0.122	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(12)	(0.111)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.000)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.010)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.020	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.005)	
（投資信託証券）	(2)	(0.016)	
(c)そ の 他 費 用	0	0.002	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	15	0.144	

期中の平均基準価額は、10,550円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

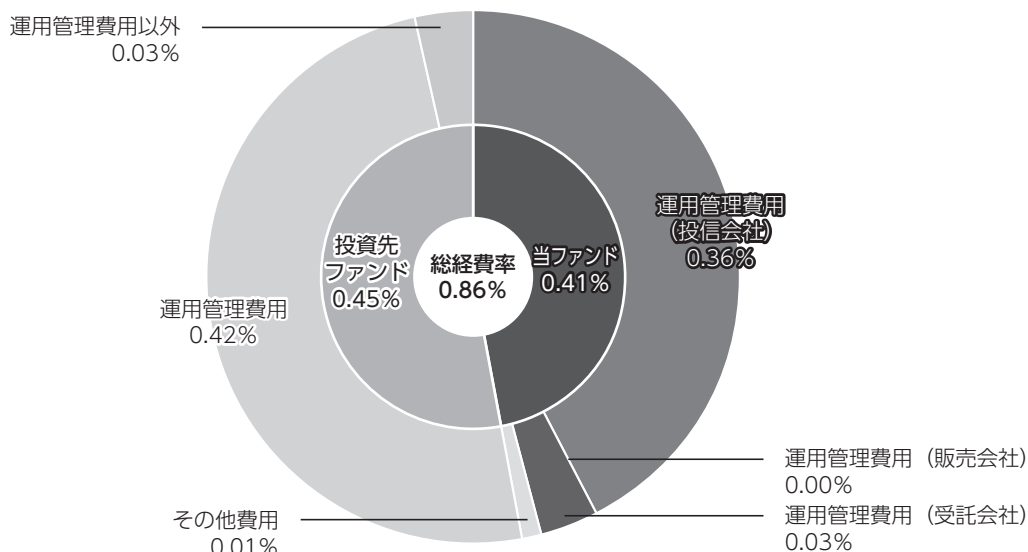
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.86%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	0.86
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.41
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.42
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.03

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用の内訳が開示されていない場合、運用管理費用を最大と想定し算出してあります。

(注) 投資先ファンドの費用の内訳は、投資先運用会社の判断に基づいたものです。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月6日～2025年9月25日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバルXグローバルリーダーズ-日本株式 E T F	千口 394	千円 1,376,864	千口 —	千円 —
外国	アメリカ		千アメリカドル		千アメリカドル
	AB SICAV I-EM MK LV EY - S1	55	6,678	—	—
	EASTSPRING INV GL EM DY-CUSD	255	4,465	—	—
	NEUBG-GBL MEGATREN EQ-USD IA	121	2,698	—	—
	NEUB B-SM CAP-INST USD ACC	168	5,539	24	797
	JPMORGAN GLBL SLCT EQ ETF	530	34,720	—	—
小計		1,131	54,102	24	797

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
日本株オープン「35」マザーファンド		千口 289,255	千円 1,896,740	千口 —	千円 —

○株式売買比率

(2025年6月6日～2025年9月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	日本株オープン「35」マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,272,392千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	12,981,190千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.32

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月6日～2025年9月25日)

利害関係人との取引状況

<グローバル株式・プレミアム・セレクション（SMA）>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 7,879	百万円 4,171	% 52.9	百万円 81	百万円 —	% —

<日本株オープン「35」マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2,896	百万円 870	% 30.0	百万円 1,376	百万円 514	% 37.4

平均保有割合 9.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<日本株オープン「35」マザーファンド>

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 153	百万円 —	百万円 813

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,149千円
うち利害関係人への支払額 (B)	86千円
(B) / (A)	7.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2025年6月6日～2025年9月25日）

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 －	百万円 10	百万円 －	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

（2025年9月25日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	当 期 末		
		口 数	評 価 額	比 率
		千口	千円	%
グローバルXグローバルリーダーズー日本株式 E T F		394	1,454,466	11.9
合	計	394	1,454,466	11.9

（注）比率はグローバル株式・プレミアム・セレクション（SMA）の純資産総額に対する比率。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘	柄	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千アメリカドル	千円	%
AB SICAV I-EM MK LV EY - S1		55	7,002	1,041,769	8.6
EASTSPRING INV GL EM DY-CUSD		255	4,780	711,268	5.8
NEUBG-GBL MEGATREN EQ-USD IA		121	2,807	417,703	3.4
NEUB B-SM CAP-INST USD ACC		143	4,709	700,586	5.8
JPMORGAN GLBL SLCT EQ ETF		530	35,650	5,303,729	43.6
合	計	1,106	54,950	8,175,056	67.2

（注）邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注）比率はグローバル株式・プレミアム・セレクション（SMA）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
日本株オープン「35」マザーファンド		289,255	2,119,168

○投資信託財産の構成

(2025年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,454,466	11.9
投資証券	8,175,056	66.8
日本株オープン「35」マザーファンド	2,119,168	17.3
コール・ローン等、その他	495,497	4.0
投資信託財産総額	12,244,187	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（8,187,025千円）の投資信託財産総額（12,244,187千円）に対する比率は66.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝148.77円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年9月25日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,244,187,570
コール・ローン等	495,489,743
投資信託受益証券(評価額)	1,454,466,195
投資証券(評価額)	8,175,056,684
日本株オープン「35」マザーファンド(評価額)	2,119,168,972
未収利息	5,976
(B) 負債	71,434,024
未払金	64,462,505
未払信託報酬	6,921,708
その他未払費用	49,811
(C) 純資産総額(A－B)	12,172,753,546
元本	10,893,975,974
次期繰越損益金	1,278,777,572
(D) 受益権総口数	10,893,975,974口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,174円

<注記事項>

- ①設定元本額 10,000,000円
 期中追加設定元本額 10,912,858,948円
 期中一部解約元本額 28,882,974円
 また、1口当たり純資産額は、期末11,174円です。

②分配金の計算過程

項 目	2025年6月6日～ 2025年9月25日
費用控除後の配当等収益額	15,685,665円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	679,272,743円
収益調整金額	583,819,164円
分配準備積立金額	－円
当ファンドの分配対象収益額	1,278,777,572円
1万口当たり収益分配対象額	1,173円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

○損益の状況（2025年6月6日～2025年9月25日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	14,627,642
受取配当金	4,949,577
受取利息	485,305
その他収益金	9,192,760
(B) 有価証券売買損益	687,355,636
売買益	693,550,930
売買損	△ 6,195,294
(C) 信託報酬等	△ 7,024,870
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	694,958,408
(E) 追加信託差損益金	583,819,164
(配当等相当額)	(32,264,285)
(売買損益相当額)	(551,554,879)
(F) 計(D＋E)	1,278,777,572
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	1,278,777,572
追加信託差損益金	583,819,164
(配当等相当額)	(33,368,657)
(売買損益相当額)	(550,450,507)
分配準備積立金	694,958,408

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

日本株オープン「35」マザーファンド

《第24期》決算日2025年3月24日

[計算期間：2024年3月26日～2025年3月24日]

「日本株オープン「35」マザーファンド」は、3月24日に第24期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	国内の上場株式、店頭登録株式を主たる投資対象とし、個別企業訪問等によるボトム・アップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行います。東証株価指数（TOPIX）（配当込み）をベンチマークとし、これを上回る投資成果をめざします。主として、委託会社が厳選した「35銘柄」に投資します。投資対象を「35銘柄」に絞ること、銘柄のフォローを徹底し、集中投資効果を図ります。なお、市場動向等によっては、限定された範囲内で、委託会社が継続的にフォローしている銘柄群に投資することがあります。
主 要 運 用 対 象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(TOPIX) (配当込み)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
20期(2021年3月23日)	41,341	96.1	3,081.98	56.3	98.9	—	5,143
21期(2022年3月23日)	41,811	1.1	3,159.21	2.5	99.0	—	7,185
22期(2023年3月23日)	43,929	5.1	3,210.33	1.6	99.0	—	9,130
23期(2024年3月25日)	63,371	44.3	4,671.17	45.5	98.9	—	10,294
24期(2025年3月24日)	59,044	△ 6.8	4,803.82	2.8	98.8	—	10,372

(注) 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数 (TOPIX) (配当込み)	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率				
(期 首) 2024年3月25日	円 63,371	% —	4,671.17	% —	% 98.9	% —
3月末	64,276	1.4	4,699.20	0.6	98.2	—
4月末	61,528	△2.9	4,656.27	△0.3	97.9	—
5月末	64,201	1.3	4,710.15	0.8	97.5	—
6月末	66,358	4.7	4,778.56	2.3	98.2	—
7月末	64,386	1.6	4,752.72	1.7	98.7	—
8月末	61,828	△2.4	4,615.06	△1.2	98.3	—
9月末	60,866	△4.0	4,544.38	△2.7	98.2	—
10月末	63,344	△0.0	4,629.83	△0.9	97.3	—
11月末	63,166	△0.3	4,606.07	△1.4	97.3	—
12月末	64,653	2.0	4,791.22	2.6	97.2	—
2025年1月末	63,061	△0.5	4,797.95	2.7	98.6	—
2月末	58,143	△8.2	4,616.34	△1.2	98.1	—
(期 末) 2025年3月24日	59,044	△6.8	4,803.82	2.8	98.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

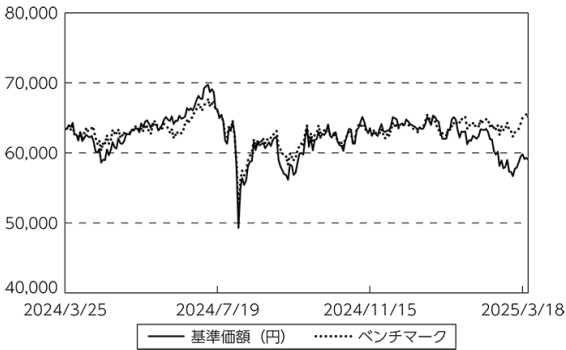
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ6.8%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(2.8%)を9.6%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

国内企業決算が概ね堅調な結果となったことなどを背景に国内株式市況が上昇したことが、基準価額の一時的な上昇要因となりました。

(下落要因)

外国為替市場で日米の金利差縮小を見込んだ円高・米ドル安が進行したことや、大手ハイテク企業の決算内容などを受けて世界的に半導体関連企業の株価が下落したことなどを背景に国内株式市況が一時的に下落したことや、個別銘柄の株価下落などが基準価額の下落要因となりました。

(銘柄要因)

上位5銘柄…メイコー、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三菱重工業、アドバンテスト、コナミグループ

下位5銘柄…東京エレクトロン、トリケミカル研究所、ネクセラファーマ、マネーフォワード、ディスコ

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2024年7月上旬にかけては、半導体関連企業の業績拡大期待の高まりや、外国為替市場で円安・米ドル高が進行したことなどを背景に国内株式市況は上昇しました。
- ・7月中旬から9月上旬にかけては、外国為替市場で日米の金利差縮小を見込んだ円高・米ドル安が進行したことや、大手ハイテク企業の決算内容などを受けて世界的に半導体関連企業の株価が下落したことなどを背景に国内株式市況は下落しました。
- ・9月中旬から期間末にかけては、外国為替市場で円安・米ドル高が進行したことや、国内企業決算が概ね堅調な結果となったことなどを背景に国内株式市況は上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・個別銘柄の選別においては、競争力の有無や収益力向上への取り組みなどを重視し、中長期的な成長期待が持てる企業として厳選した「35銘柄」を中心に投資を行いました。
- ・組入銘柄数は概ね41～42銘柄程度で推移させました。新薬開発による業績成長が期待されるペプチドリームや、北米を中心とした情報通信事業などの成長が予想される古河電気工業など、9銘柄を新規に組み入れました。一方、企業価値が概ね株価に反映されたと判断したパン・パシフィック・インターナショナルホールディングスや三菱重工業など、10銘柄を全株売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について (主なプラス要因)

- ・業種配分要因：輸送用機器、卸売業をベンチマークに対してアンダーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。
- ・銘柄選択要因：メイコー、デクセリアルズをベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・業種配分要因：化学をベンチマークに対してオーバーウェイト、銀行業をベンチマークに対してアンダーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。
- ・銘柄選択要因：マネーフォワード、ネクセラファーマをベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・個別銘柄の選別においては、競争力の有無、収益力向上への取り組みなどを重視しています。マネジメント力、バリュエーション、中長期的な成長や収益力改善のためにどのような施策に取り組んでいるのかなどを精査し、競争力があり、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に

銘柄選別を行っていく方針です。

- ・ 米国をはじめとする世界各国の景気は政治動向などにより不確実性が高まっている一方で、国内外の株式市況は概ね良好な企業業績に支えられていると評価しています。当面の株式市況は、日米の政治動向や金融政策などにより一時的に変動性が高まる局面も想定されますが、このような局面では本来の企業価値から大きく乖離したと思われる株価形成がなされることも多く、中長期の投資機会の一つとして捉えています。こうした想定の下、生成AI等への活用で業績拡大期待が一層高まる半導体関連産業、省力化や効率化の観点で底堅い需要が期待されるデジタル化関連産業などの構造的な成長性に着目しつつ、個別企業の競争力や構造改革等の変化にも焦点を当て、中長期の利益成長性の観点から企業価値の向上が期待される企業を精査しポートフォリオを構築していきます。

○1万口当たりの費用明細

(2024年3月26日～2025年3月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 37 (37)	% 0.059 (0.059)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合 計	37	0.059	
期中の平均基準価額は、62,384円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月26日～2025年3月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 1,532 (497)	千円 5,285,441 (-)	千株 1,213	千円 4,320,936

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年3月26日～2025年3月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,606,378千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,550,932千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.91

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月26日～2025年3月24日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	5,285	574	10.9	4,320	380	8.8

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 —	百万円 —	百万円 609

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
株式	百万円 34

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	6,333千円
うち利害関係人への支払額 (B)	702千円
(B) / (A)	11.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年3月24日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (12.0%)			
レゾナック・ホールディングス	95.3	87.4	301,093
トリケミカル研究所	81.5	120.4	355,782
日本ペイントホールディングス	80.4	—	—
富士フイルムホールディングス	—	36.5	109,062
資生堂	17.4	—	—
デクセリアルズ	84.8	228.6	468,401
ユニ・チャーム	19.6	—	—
医薬品 (8.1%)			
ネクスラファーマ	205	256.8	236,512
第一三共	86.9	55.9	207,836
ペプチドリーム	—	182.4	387,691
ガラス・土石製品 (5.7%)			
日東紡績	54.1	61.2	283,050
MARUWA	14.2	9.5	301,815
非鉄金属 (2.9%)			
古河電気工業	—	52.4	294,802
機械 (3.2%)			
ディスコ	4.8	8.7	287,622
ダイキン工業	4.5	2.5	42,262
三菱重工業	9.9	—	—
電気機器 (27.1%)			
イビデン	45.5	41	177,202
日立製作所	16.3	102.5	383,555
富士電機	17.4	15	99,105
ルネサスエレクトロニクス	58.4	91	209,846
パナソニック ホールディングス	27.6	—	—
ソニーグループ	15.2	89	334,996
メイコー	93.4	66.7	496,248
スミダコーポレーション	302.3	380.6	379,838
アドバンテスト	33.7	21.1	168,905
キーエンス	1.9	—	—
エンプラス	28.5	13.5	62,910
東京エレクトロン	11.8	20.9	463,771
輸送用機器 (6.9%)			
デンソー	76.3	52.1	104,200

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
川崎重工業	—	26.3	251,664
トヨタ自動車	46.4	64	183,232
スズキ	21.2	90.3	165,790
精密機器 (1.8%)			
朝日インテック	100.6	77.9	184,311
その他製品 (2.7%)			
アシックス	—	81.2	272,507
情報・通信業 (10.7%)			
GMOペイメントゲートウェイ	6.2	—	—
マネーフォワード	67.1	87.2	368,681
Sansan	120.7	179.1	364,647
NTTデータグループ	39.6	—	—
コナミグループ	17.1	8.8	156,420
ソフトバンクグループ	6.6	25.7	210,714
卸売業 (2.1%)			
三井物産	52.8	74.1	217,779
小売業 (6.1%)			
トライアルホールディングス	—	75.4	173,570
FOOD & LIFE COMPANIE	—	55.8	250,709
パン・パシフィック・インターナショナルホ	37.6	—	—
ファーストリテイリング	4.9	4.5	203,760
銀行業 (6.0%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	279.3	279.3	609,292
保険業 (2.8%)			
第一生命ホールディングス	19.1	14.9	68,554
東京海上ホールディングス	65.3	37.3	221,897
サービス業 (1.9%)			
アストロスケールホールディングス	—	175	135,975
エムスリー	—	31.9	55,091
トレンダーズ	196.7	—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	2,567	3,384
	銘柄数<比率>	42	41
			<98.8%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年３月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 10,251,109	% 98.3
コール・ローン等、その他	173,490	1.7
投資信託財産総額	10,424,599	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年３月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,424,599,503
コール・ローン等	122,886,707
株式(評価額)	10,251,109,350
未収入金	36,452,391
未収配当金	14,149,500
未収利息	1,555
(B) 負債	51,954,801
未払金	51,929,730
未払解約金	25,071
(C) 純資産総額(A－B)	10,372,644,702
元本	1,756,778,130
次期繰越損益金	8,615,866,572
(D) 受益権総口数	1,756,778,130口
1万口当たり基準価額(C/D)	59,044円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,624,522,023円
期中追加設定元本額 304,876,165円
期中一部解約元本額 172,620,058円
また、1口当たり純資産額は、期末5.9044円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

三菱ＵＦＪ 日本株オープン「３５」	1,191,803,597円
三菱ＵＦＪ ＤＣ厳選日本成長株オープン	490,052,362円
三菱ＵＦＪ 日本株オープン「３５」ＶＡ	74,922,171円
合計	1,756,778,130円

○損益の状況

(2024年３月26日～2025年３月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	147,515,003
受取配当金	147,165,672
受取利息	349,312
その他収益金	19
(B) 有価証券売買損益	△ 900,029,597
売買益	1,152,674,469
売買損	△2,052,704,066
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 752,514,594
(D) 前期繰越損益金	8,670,223,434
(E) 追加信託差損益金	1,606,667,417
(F) 解約差損益金	△ 908,509,685
(G) 計(C＋D＋E＋F)	8,615,866,572
次期繰越損益金(G)	8,615,866,572

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

指定投資信託証券の名称	投資対象・方針	総経費率 (年率)	運用会社
グローバルX グローバル リーダーズー日本株式 ETF	対象指数である「FactSet Japan Global Leaders Index (配当込み)」の構成銘柄を通じて、グローバルにビジネスを展開する日本企業の株式に投資します。	0.3025% (税抜0.275%) 以内 株式の貸付けにか かる品賃料に 55% (税抜50%) 以内の率	グローバル X ジャパン

(注) 総経費率(年率)は、期間中の入手し得る直近の決算データが存在しないため、2025年4月使用開始の交付目論見書に記載している内容となります。

○投資有価証券明細表

現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

指定投資信託証券の名称	投資対象・方針	総経費率 (年率)	運用会社
JPモルガン・グローバル・セレクト・エクイティETF	主に先進国市場の企業の株式に投資します。 また、新興国市場にも投資することがあります。	0.47%	J.P. モルガン インベストメント マネジメント インク

(注) 総経費率(年率)は、期間中の入手し得る直近の決算データが存在しないため、2025年4月使用開始の交付目論見書に記載している内容となります。

○投資有価証券明細表

現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

指定投資信託証券の名称	投資対象・方針	総経費率 (年率)	運用会社
ニューバーガー・パーマン・ インベストメント・ファンズ・ グローバル・エクイティ・ メガトレンド・ファンド（Iクラス） （USD）	世界各国（新興国市場を含む場合があります）の取引所に上場している株式を主要投資対象とし、長期的かつ世界的な構造変化（社会・経済・産業に広範な変化と影響を与えるもの）に関連する企業に投資を行います。株式のほか、仕組債、ETF、不動産投資信託証券、P-Note、金融派生商品、集団投資スキームに投資を行う場合があります。	0.80% 事務管理報酬： 上限0.2%	ニューバーガー・パーマン・ アセット・マネジメント・ アイルランド・リミテッド

（注）総経費率（年率）は、期間中の入手し得る直近の決算データが存在しないため、2025年4月使用開始の交付目論見書に記載している内容となります。

○投資有価証券明細表

現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

指定投資信託証券の名称	投資対象・方針	総経費率 (年率)	運用会社
ニューバーガー・バーマン・ インベストメント・ファンズー US・スモール・キャップ・ ファンド（Iクラス）（USD）	主として米国の取引所に上場する 米国に本社を置くか、または経済 活動の大部分を米国で行っている 小型株企業の株式に投資します。	0.85% 事務管理報酬： 上限0.2%	ニューバーガー・バーマン・ アセット・マネジメント・ アイルランド・リミテッド

(注) 総経費率（年率）は、期間中の入手し得る直近の決算データが存在しないため、2025年4月使用開始の交付目論見書に記載している内容となります。

○投資有価証券明細表

現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

指定投資信託証券の名称	投資対象・方針	総経費率 （年率）	運用会社
アライアンス・バーンスタイン SICAV Iーエマージング・ マーケット・ロー・ ボラティリティ・エクイティ・ ポートフォリオ （S1クラス）（USD）	新興国で設立された企業、事業活動の主要な部分を新興国で行う企業または新興国の経済発展に影響を受ける企業が発行する株式を主要投資対象とし、新興国株式市場全体よりも低いボラティリティを追求しながら、値上がり益を得ることで長期的なファンドの成長をめざします。預託証券や転換証券、不動産投資信託証券、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。	0.75% 管理会社報酬： 50,000米ドルまたは日々の平均純資産総額の年率 0.01%のうちいずれか低い金額	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー

（注）総経費率（年率）は、期間中の入手し得る直近の決算データが存在しないため、2025年4月使用開始の交付目論見書に記載している内容となります。

○投資有価証券明細表

現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

指定投資信託証券の名称	投資対象・方針	総経費率 (年率)	運用会社
イーストスプリング・ インベストメンツ・ グローバル・エマージング・ マーケット・ダイナミック・ ファンド（Ｃクラス）（USD）	主として新興国の市場に上場して いる企業または主要な事業を新興 国で行っている企業の株式等に投 資を行います。	0.75%程度	イーストスプリング・ インベストメンツ・ ルクセンブルク・エス・エー

(注) 総経費率（年率）は、期間中の入手し得る直近の決算データが存在しないため、2025年4月使用開始の交付目論見書に記載している内容となります。

○投資有価証券明細表

現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。